

学科 学年	S2	科目 分類	プログラミング演 習II Computer Programming II	演習 必修	通年 履修単位	学習教育 目標 3	担当	鈴木康人 SUZUKI, Yasuhiro
概 要	C言語は様々なOSを作るのに利用されるプログラミング言語である。本演習ではC言語の中級以上のプログラミング技能を習得する。							
科目目標 (到達目標)	i)C言語による簡単なコードの読解ができる, ii)ポインタが理解できる, iii)関数呼出が使用できる, iv)配列, スタック, 木構造について利用されているコードを読むことができる。							
教科書 器材等	前半は指導書を配布する。 後半のテキストとして以下を指定する 近藤著 定本Cプログラマのためのアルゴリズムとデータ構造 SOFTPANK							
評価の基準と 方法	レポート100%で評価する。指定された期日までに指定された内容のレポートが提出されていることでB以上, そうでない場合はC以下の評価を付ける。レポート提出時には口頭試験を実施し, 不合格の場合は追加の課題が出されること。							
関連科目	プログラミング演習I, 計算機入門							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		オリエンテーション						
第2回		UNIXのシェルスクリプトプログラミング						
第3回		UNIXのシェルスクリプトプログラミング						
第4回		条件文						
第5回		条件文						
第6回		繰り返し文						
第7回		繰り返し文						
第8回		配列						
第9回		配列						
第10回		ポインタ変数(1)						
第11回		ポインタ変数(1)						
第12回		ポインタ変数(2)						
第13回		ポインタ変数(2)						
第14回		構造体						
第15回		構造体						
第16回		関数呼び出し						
第17回		関数呼び出し						
第18回		分割プログラミング						
第19回		分割プログラミング						
第20回		リングバッファ						
第21回		リングバッファ						
第22回		スタック						
第23回		スタック						
第24回		リスト構造						
第25回		リスト構造						
第26回		班別演習						
第27回		班別演習						
第28回		班別演習						
第29回		班別演習						
第30回		達成度調査, アンケート						
オフィス アワー		火曜放課後をオフィスアワーとする。						
授業アンケート への対応		レポートを作成できるよう, 演習指導は厚くするが, 学生側の努力も求めたい。						
備 考		本演習は進級要件として履修が前提とされており, 本演習が未履修であれば進級できない。						
更新履歴		20100326 新規						